

『大阪社会福祉士』第31号の
研究論文・実践報告を募集します
募集期間:2025年8月1日～9月30日

投稿論文募集のご案内

社会福祉士として専門性の向上のために、自分の実践を振り返るとともに、よい実践を共有していくことが必要です。また、社会福祉士の社会的認知を高めるために、社会に向けて社会福祉士の実践を積極的に発信していくことが必要です。

『大阪社会福祉士』は、大阪社会福祉士会の研究誌として創刊されて以来、年1回の刊行を重ね、大阪社会福祉士会会員による社会福祉実践と理論の研究発表の場となっています。

大阪の会員であればどなたでも投稿の資格がありますが、特に社会福祉士としての実践をされている方からの投稿をお待ちしております。投稿に際しては、ホームページの執筆要領等をお読みいただき、執筆ください。

研究誌の投稿分類は、「論文」「研究ノート」「実践報告」の3分類です。

大阪社会福祉士会では、「実践研究ゼミナール」等を開催し、会員の実践報告・実践研究を発表したり、実践報告・論文としてまとめたりすることをサポートしています。論文発表未経験の方も積極的にご投稿ください。

投稿原稿の受付期間は、2025年8月1日から9月30日(必着)までです。

公益社団法人 大阪社会福祉士会
生涯研修センター調査研究部会

